Rotary Club of Chiba-West　THE MAGIC OF ROTARY

クラブ方針：「 繋 ぐ 」～ みんなでやろう ～

国際ロータリー第2790地区 第３グループ

千葉西ロータリークラブ

Rotary Club of Chiba-West

WEEKLY COMMUNICATION

創　立　1976年1月20日　承　認　1976年2月25日
会　長　前 野 拓 郎　幹　事　桜 井 隆 宏
例会場　京成ホテル ミラマーレ
TEL 043-222-2111
例会日　毎週火曜日 12:30～
事務局　千葉市中央区新田町12-1　トーシン千葉ビル7階
TEL 043-245-3202　FAX 043-245-7522
TEL 090-3484-2790
E-mail：chibawestrc@wrpc.co.jp
URL：https://www.chibawest-rc.net/

■ 会長挨拶 / 前野拓郎 会長

ロータリー米山記念奨学会は、日本で学ぶ外国人留学生に学資支援を行い、次世代のリーダーを育成することを目的としています。異なる文化を持つ若者たちが日本で学び、さまざまな経験を積むことによって、将来は日本と母国の架け橋となることが期待されています。この活動は、ロータリーが目指す平和と国際理解の促進を図る大切な役割を担っており、私たちもその一助を担っています。米山記念奨学委員会の野口アキ子委員長は、奨学生と会員との交流の場を積極的に設けることで、奨学生が学業だけでなく、私たちと心の繋がりを築けるよう努めてこられました。その尽力により、米山奨学事業への理解がクラブ内で広がり、支援の輪が大きくなったことに深く感謝いたします。今後も、この活動の趣旨に賛同し、多くの会員の皆さまに米山記念奨学事業への協力をお願いしたいと思います。私たちの支援は、奨学生たちの成長を支え、彼らが将来、世界で活躍する一助となるでしょう。なお、本日の卓話では、米山記念奨学生であるサイ・ランティさんがご自身の体験や将来の目標についてお話しくださいます。ぜひ、皆さまもこの機会を通じて、米山奨学生の活動や思いに耳を傾け、彼女との交流を深めていただければと思います。本日はありがとうございました。

■ 四つのテスト / 中村武弘 会員

「言行はこれに照らしてから」
　真実かどうか
　みんなに公平か
　好意と友情を深めるか
　みんなの為になるかどうか

■ お客様

須藤憲一 様（地区ロータリー米山記念奨学委員会委員）
崔　蘭亭 様（ゲストスピーカー・米山記念奨学生）
浅野公夫 様（入会予定者）

■ 幹事報告

第３グループ合同事業「幕張の浜ビーチクリーン活動」
11 月 9 日（土）9:45JFA フィールドクラブハウス集合
お子さま、お孫さまお誘いあわせのうえ宜しくご協力をお願いいたします。

■ 第３グループ合同ゴルフ会のご案内…須藤憲一ガバナー補佐担当様

11/15（金）の第３グループゴルフ会では様々な賞を準備しておりますのでどうぞお楽しみください。また新千葉 RC メンバーの石渡プロ推薦のマッサージ師 2 名来会されます。プロによるメンテナンスをお試しください。皆様のご来会をお待ちしています。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

2024-25 年度豆辞典

※ 千葉西ロータリークラブ WEEKLY COMMUNICATIONは SNSやWebに掲載されます

■ 米山奨学生卓話　崔　蘭亭 さん

皆さん、こんにちは、初めまして、いつもニコニコ崔蘭亭です！本日貴重なお時間を頂き、本当にありがとうございます。どうぞよろしくお願い致します。

まず、自己紹介をさせていただきます。改めて、崔蘭亭と申します。今、神田外語大学大学院博士後期課程３年です。去年４月から、ロータリー米山奨学生になりました。茂原中央ロータリークラブに所属しています。先ほどの「いつもニコニコ崔蘭亭です」という言葉は茂原中央ロータリークラブからいただいた宝物です。これからもずっと使いたいです。ちなみに、「蘭亭」は中国の書道家、王羲之の名作『蘭亭序』にちなんだ名前です、父は書道が好きで、私に『蘭亭』と名付けました。

私の出身地は河南省の商丘市です。日本にあまりなじみのないところですね。河南省の地形は広々とした平原、つまり平坦な野原です。地震も、台風もあまりないところです。

そのため、農業は発達しています。河南省は中国の重要な農業生産地域であり、中国では、国の食糧倉庫とも呼ばれています。特に、小麦、ゴマなどの生産量が中国の国内最大でした。河南省の主食は米ではなく、小麦粉製品です。そのうち、ラム肉チャングオ麺（河南羊肉⊠面）は一番有名で、中国の十大麺料理の 1 つです。ラム肉チャングオ麺のスープは羊の肉と骨を何時間も煮込んだ出汁をベースとしている。薄い白色で、あっさりしている味です。麺はコシの強いものです。そのために、お店では、シェフが一所懸命生地を練る姿がよく見られます。また、自然災害が少なかったので、歴史的なものは、例えば、このような都、ちゃんと保存されています。ここにくると、伝統的でリアルな中国の農業文化を感じられます。ですから、中国に行く際には、ぜひ立ち寄ってみてください。

私の趣味は読書と街巡りです。日本に来た最初の一年、よく街をめぐりました。一番印象を残ったのは、平井から葛西臨海公園まで、3 時間半歩いたことです。疲れましたが、すごく達成感がありました。日本に来てから、趣味は 2 つ増えました。それは花見と花火大会に行くことです。桜の季節になると、私は花見で忙しくなります。同じ種類の櫻であっても、咲く場所や時間が異なると、その美しさも変わります。また、夏になると、普段静かで穏やかな日本は、花火大会の開催で賑やかで活発になります。何よりも、花火大会に参加するとき、人々は笑顔で、隣の人と挨拶したり、一言だけかわしたりすると、人と人との距離が縮まった感じがします。

日本での生活は主に勉強とアルバイトでした。日本に来てからは、毎日忙しい生活を送っていました。最初は日本語学校で日本語を勉強し、アルバイトをしながら進学の準備をしました。進学準備には 1 年半かかることもあり、出願のタイミングや書類の準備、語学や専門知識の勉強など、細かいことがたくさんあります。無計画に行動すると、いつまでたっても間に合いません。先のことを考え、物事の優先順位をつけ、無駄な作業を減らす必要がある。そこから、毎日、時間管理と計画を立てる習慣を身につけました。また、レジや通訳のアルバイトを通じて、お客さんへの「おもてなし」と、他人との協調性とコミュニケーション能力について学びました。

私の博士論文のテーマは「日本語と中国語の語彙体系の対照研究―語彙的多義性とアスペクト的多義性の生成語彙意味論的解釈から―」です。研究目的は、生成語彙意味論の枠組みで、中国語と日本語における語彙的多義性とアスペクト的多義性に焦点を当て、両言語における多義派生の共通点と相違点を明らかにした上で、語彙化パターンがそれにどのように影響を与えるのか、また、アスペクト強制にかかる制約の違いなどを論じることです。生成語彙論の枠組みとは？すなわち、ある語の語彙情報には、一般的な語彙知識だけでなく、百科事典的な知識も含まれるべきであると主張し、その知識を語彙項目に組み込むクオリア構造を提案するものである。生成語彙意味論は以下の二つの特徴をもっている。①語彙意味論研究に初めて生成的なアプローチを導入し、意味生成のメカニズムを提唱したことです。②従来の動詞中心の理論モデルとは異なり、意味生成における名詞の重要性を強調していることです。

では、中国語と日本語における多義派生に関する比較対照研究を行うのに、なぜ生成語彙意味論を用いるのでしょうか。これについて、まず日本語と中国語の違いを見てみましょう。中国語は英語のような SVO（主語 - 述語 - 目的語）というような言語構造を持つ言語であるのに対し、日本語は SOV（主語 - 目的語 - 述語）言語である。また、中国語は孤立語であり、それぞれ独立して完結した意味を持つ単語を順番で並べて文を構成するものである。それに対して、日本語は膠着語であり、それぞれ独立した単語を助詞や助動詞によってつながることで文章作るものである。このような言語構造などの違いがあるため、日中対照研究を行う場合、言語構造や表現形式の違いから、両言語間の意味解釈の制御の分析が難しくなります。そこで、両言語の語彙意味を分析して対照する場合、構文構造やコンテクストなどからの影響を最小限に抑える必要があると考えられます。生成語彙意味論が提案するメカニズムは言語に絡み合っている、人の頭にしか存在しない複雑な語彙情報などを目が見える形で整理することができ、どこまでは語彙本来の意味から予測できる解釈で、どこから先は発話時のコンテクストに依存するものかについて説明することが可能でです。

ロータリー米山奨学生になってから、私はカウンセラーさんの荒井さんに聞きました。「なぜ皆さんは会費を支払ってロータリー米山の会員になるのですか」。荒井さんは「他人との絆は自分の力にもなりますよ」といいました。私は、その時、あまり理解できなかったです。今年の四月にようやく理解できるようになりました。

私は去年引っ越ししました。今年の四月、様々な家具や電器などを買おうと思って、ジモティーというフリーマーケットアプリを使って、色々探しました。そこで元ロータリー奨学生の方と出会いました。ここで M さんと呼びましょう。M さんは、韓国人です。奥さんと 2 人は博士号を取るために日本にきました。今回韓国に帰るために、家具を売ってい

ました。私はMさんの家に家具の状況を確認しにいたとき、お互いに人見知りで、何かを話した方がいいのかがわからなくて、すごく距離感がありました。でも、少しはなしたら、Mさんは昔日本橋ロータリークラブにお世話になったことがわかりました。本当に、一瞬で、距離が縮まった感じがしました。話も一気に盛り上がり、日本での生活についてたくさん話しました。その後、一緒に食事を食べながら、日本での研究生活と子育てなどについて様々な経験を教えてくれました。当時少し落ち込んでいた私にとって、お二人の話は自分を励ましてくれました。救われた感じでした。

家にかえったら「これはたぶん荒井さんが言った絆というものだ」と思いました。本当にロータリー奨学生になってよかった、茂原中央ロータリークラブに所属してよかったと心から思っています。そして 2 年間だけのロータリー奨学生生活であっても、この絆は一生の宝物だと思います。ロータリーに出会って世界観が広がって、家族や友人への愛や感謝が深くなって、なにより自分のことがもっと好きになりました

これからは、博士号を取得し、大学の教員として働きたいです。また、日本の「学生中心」の学園祭およそ発表中心のゼミ形式を中国の学校でも実践していきたいと思います。そして中国と日本の架け橋となり、日中友好活動に参加することをライフワークにします。

本日の発表は以上になります。ご清聴ありがとうございました。

ニコニコ BOX

・千葉中央 RC 須藤憲一様…本日は米山奨学生の崔さんをお招きいただきありがとうございます。
　又、11 月 15 日第 3 グループゴルフ大会に参加していただきありがとうございます。
・野口…米山奨学生卓話の時間をいただきありがとうございます。
　一人でも多くの国際親善、国際平和のために尽くす自覚を育てていきましょう!
・前野…サイ ランテイさん 本日はようこそいらっしゃいました。
・真野…良い事がありました。
・遠藤あけみ…四国お編路さん、高野山奥の院に行き”結願”すてきなご住職にお会いしました。
　64 番前神寺。一期一会に感謝します。ロータリアンだそうです。
・長坂…涼しくなりました。
・桜井…サイ ランテイさん千葉西へようこそ!
・小松…サン ライテイさん卓話ありがとうございました。留学生活で大いに学んで下さい。

月 10 月プログラム

・ 1 日　新入会員卓話(京成ホテルミラマーレ)
・ 8 日　ロータリー米山奨学生卓話(京成ホテルミラマーレ)　(寄付金受付)
・15 日　休会
・22 日➡18 日(金) 第 3 グループラーニングセミナー　点鐘 13:30(三井ガーデンホテル千葉)
・29 日　炉辺会談　点鐘 18:00(TKP 東京ベイ幕張ホール)

月 11 月プログラム

・ 5 日　クラブフォーラム(京成ホテルミラマーレ)25-26年度理事役員候補者受付
・12 日　クラブフォーラム(京成ホテルミラマーレ)(寄付金受付)
・19 日　休会
・26 日　クラブフォーラム(京成ホテルミラマーレ)

千葉西ロータリークラブ		本日の出欠席		前々回の修正		ニコニコBOX	
総　数	44名	出　席	34名	メーキャップ	1名	本日の出席率	80.95%
対象者	41名	欠　席	6名	欠　席	7名	前々回の出席率	83.33%
本日の合計	19,000円						
本年度累計	423,000円						

次週プログラム

■次週プログラム
10月15日(火)⇒18日(金) 点鐘13:30
三井ガーデンホテル千葉
第3・第4グループ合同ラーニングセミナー
10月29日(火) 点鐘18:00
TKP東京ベイ幕張ホール「炉辺会談」

クラブ広報・ロータリー情報委員会　【委員長】荘司芳樹　【副委員長】遠藤　平・藤﨑泰裕　【委員】依田和孝